

保護者氏名		【父】	【母】	記入日： 年 月 日		
児童名		生年月日 年 月 日			歳児クラス	
基本点数（A・B）					職員記入欄	
項番	大区分	中区分	小区分	父（A）	母（B）	
1	就学（学校・自宅を含む） 職業訓練	外勤 自営業（宅外） 就学 ※予定を含む	月 1 6 0 時間以上	30	30	
			月 1 4 0 時間以上	27	27	
			月 1 2 0 時間以上	24	24	
			月 9 6 時間以上	21	21	
			月 6 4 時間以上	18	18	
2	労働 居宅内	自営業（宅内） ※内職等含む	月 1 6 0 時間以上	28	28	
			月 1 4 0 時間以上	25	25	
			月 1 2 0 時間以上	22	22	
			月 9 6 時間以上	19	19	
			月 6 4 時間以上	16	16	
3	出産	出産の前後	産前 8 週間・産後 8 週間		21	
4	障病 が 気い	保護者の入院		30	30	
		自宅療養	常時安静	24	24	
			軽度の家事	18	18	
		身体 1・2 級、精神 1 級、療育 A のいずれかの手帳を所持		30	30	
		身体 3・4 級、精神 2 級、療育 B 1 のいずれかの手帳を所持		24	24	
身体 5・6 級、精神 3 級、療育 B 2 のいずれかの手帳を所持		18	18			
5	看護等	入院付き添い	常時介護・看護の付き添い	27	27	
			その他	18	18	
		在宅・通院	常時介護・看護	24	24	
			その他	18	18	
6	災害	火災等による家屋損傷・その他災害復旧のため		30	30	
7	求職中	開業準備または求職活動中の場合		8	8	
調整点数（C・D）						
加 点 ・ 減 点（C）					合計（A+B+C+D）	
1	生活保護受給世帯（就労・就学要件で申込の時）			10		
2-1	生活保護受給中のひとり親世帯及びそれに準ずる世帯（就労・就学要件で申込の時）			51		
2-2	ひとり親世帯及びそれに準ずる世帯（就労・就学要件で申込み、自立促進が必要な時）			41		
2-3	ひとり親世帯及びそれに準ずる世帯（就労・就学要件以外で申込の時）			36		
3	生計中心者の失業により、就労の必要性が高い場合			5		
4	保護者の育休・産休明け（雇用契約が継続していること・保育は生後 5 7 日目から）			1		
5	申込児童のきょうだいが既に在籍している教育・保育施設を希望している場合			1		
6	申込児童の地域型保育事業の卒園に伴い、利用を希望している場合			60		
7	申請締切日時時点で保育料の滞納（過去に在籍していたきょうだいも含む）がある場合			滞納月数×－5 点		
8	申込児童が多胎児である場合（双子の場合。以降 1 人増えるごとに 2 点を加点する）			5		
9	その他町長が特に保育の必要性が高いと認める場合					
加 点（D）					備考	
1	町内在住の保護者が町内の認可教育・保育施設、放課後児童クラブにて業務に従事（予定含む）する場合			月勤務時間 ×0.5 点		月勤務時間 ×0.5 点
2	町内在住の保護者が町外の認可教育・保育施設、放課後児童クラブにて業務に従事（予定含む）する場合			月勤務時間 ×0.25 点		月勤務時間 ×0.25 点

※世帯の合計点数が高い児童から希望施設への利用調整を行い、合計点数が同点の場合は、次の順序により優先順位を決定する。

①：ひとり親家庭である。

②：きょうだいが入所している。

③：世帯内に未就学児童が多い。

④：基本点数が高い。

⑤：保育料算定対象となる教育・保育給付認定保護者の町民税の所得割（調整控除後）合計額が低い。

⑥：保育料算定対象となる教育・保育給付認定保護者の町民税の均等割合計額が低い。

⑦：保育料算定対象となる教育・保育給付認定保護者の能勢町在住年数の合計が長い。

⑧：公開抽選により決定。